学校番号	220

令和５年度　芸術科（美術）

教科	芸術	科目	美術Ⅲ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	高校生の美術３（日本文教出版）						
副教材等							

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・美術Ⅰ、Ⅱを踏まえて美術表現や美術文化の理解も深めましょう。
・社会と美術のつながりを考えられるようになりましょう。

２　学習の到達目標

美術の幅広い活動を通して、生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の力を伸ばし、美術文化についての理解を深める。また、社会と芸術の関係の理解も深める。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:美術への関心・意欲・態度	b:発想や構想の能力	c:創造的な技能	d:鑑賞の能力
観点の趣旨	美術の創造活動の喜びを味わい、多様な表現方法や美術文化に関心を持ち、主体的に表現や鑑賞の創造活動に取組もうとする。	感性や想像力を働かせて、感じ取ったことや考えたこと、目的や機能、美しさなどから主題を設定し、創造的な表現の構想を練っている。	創造的な美術の表現をするために必要な技能を身に付け、意図に応じて、表現方法を工夫している。	美術作品などの表現の工夫や美術文化などを理解し、そのよさや美しさを創造的に味わっている。
評価方法	制作の様子 ワークシート 鑑賞活動やグループワークの様子	ワークシート アイデアスケッチ 制作途中の作品 作品	制作途中の作品 作品	ワークシート 発言内容

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

学期	題材名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	社会と美術	【鑑賞】【絵画・彫刻】 ・オリエンテーション 教科書等を鑑賞し、社会で活躍している美術家を紹介する。	○			○	a:美術の多様な社会への影響力に関心を持ち、これからの学習に意欲を高めている。 d:美術家の役割の理解を深めている。	学習活動の様子
	創造表現	【絵画】【表現】 ・モダンテクニック講座 ・様々な表現方法で作品を練る ・発表	○ ○	○	○	○ ○	a:今までに習ったモダンテクニックや現代アートの表現技法に関心をもち、制作に活かそうとしている。 b:講座を踏まえて自分なりの表現の構想を練っている。 c:独自のアイデアも表現に取り入れている。 d:他者の発表から刺激を受け、表現の幅広さの理解を広めている。	制作の様子 制作途中の作品 作品
	デッサン	【絵画】【鑑賞】 ・デッサン物の探索 ・デッサン ・相互鑑賞	○ ○	○	○	○ ○	a:美術製作の基礎となるデッサンを長時間かけて行うことにより原点の模索に取組もうとしている。 b:今までと同じではなく、時間をかけることによって工夫できる箇所を模索している。 c:自分なりのデッサンの思慮を深め、意識して表現を練っている。 d:デッサンによって得られる基本の部分を再認識することによりデッサンの意義の理解を深めている	アイデアスケッチ 制作の様子 制作途中の作品 鑑賞活動の様子や発言内容 ト 作品

2学期	パブリックアート紹介	【彫刻】【鑑賞】 ・パブリックアートの講義 ・パブリックアートを調べる ・プレゼンテーション	 ○ ○			 ○ ○	a:公共におけるパブリックアートの意義や成り立ちに関心を持ち、理解しようとしている。 d:パブリックアートを調べ、その特性を理解している	ワークシート 鑑賞活動の様子や発言内容
	パブリックアート模型制作	【デザイン】【鑑賞】 ・アイデアスケッチ ・模型制作 ・相互鑑賞	 ○ ○	 ○ ○ 	 ○ 	 ○	a:パブリックアートの内容を理解し、取組めている。 b:パブリックアートの特性を生かし、形体、環境などを工夫して表現の構想を練っている。 c:相手にどういったものか伝わるように、創意工夫して表現している。 d:様々なパブリックアートから作品の多様性について理解し、パブリックアートの可能性を深めている。	デッサン 制作の様子 制作途中の作品 鑑賞ワークシート 作品
	公園のデザイン	【デザイン】【鑑賞】 ・アイデアスケッチ ・模型制作 ・プレゼンテーションボード制作 ・相互鑑賞 プレゼンテーション	 ○ ○	 ○ ○ ○ 	 ○ ○ 	 ○	a:パブリックアートも意識に入れながら、環境を考えた公園設計に取組もうとしている。 b:自分の表現したい公園の構想を独自のアイデアを入れ、表現の構想を練っている。 c:社会と調和している新しい公園を工夫して表現している。 d:複数の発表から、作者の表現意図、効果的な表現の工夫などを読み取り、作品や作者について理解している。	制作の様子 ワークシート アイデアスケッチ 制作途中の作品 鑑賞活動の様子や発言内容 作品

3学期	映像表現	【映像メディア表現】 【鑑賞】 ・テーマを決める。 ・主題を基に構想を練る。 ・構想を基に自分の表現意図に合う表現方法を工夫する。 ・主題を追及し、表現を深める。 ・他者の作品から、作者の主題、意図、創造的な表現の工夫などを感じ取り、理解する。	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○	○	a:テーマを基に表現したいことに関心を持ち、表現や鑑賞の活動に主体的に取組もうとしている。 b:テーマを基に感性や想像力を働かせて、考えたことから主題を設定し、スマートフォン、視聴覚機器等により、工夫して創造的な表現の構想を練っている。 c:意図に応じて構成や視点、表現方法を工夫して、主題を追及して表現している。 d:他の生徒の作品などのよさや美しさ、作者の心情や意図と表現の工夫などを感じ取り、作品などについて理解を深めている。	ワークシート 絵コンテ 制作の様子 制作途中の作品 鑑賞活動の様子や発言内容 作品
	討論会	【鑑賞】 ・テーマを班で選択する。 ・作品説明や展覧会名、歴史等を考え、キャプション等を作る。 ・討論会を開き、発表の意図等を説明し合う。	○ ○ ○			○ ○ ○	a:美術作品のよさや美しさ、作者の意図や表現の工夫、また美術史、文化などに関心を持ち、作品について理解しようとしている。 d:美術作品のよさや美しさ、作者の意図や表現の工夫、また美術史、文化などを感じ取り、作品に対する見方や感じ方、考えなどを持ち、理解している。	ワークシート 活動の様子

※　表中の観点について　a:美術への関心・意欲・態度　b:発想や構想の能力
c:創造的な技能　d:鑑賞の能力

※　原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。